

安平・厚真行政事務組合のページ

プラスチック分別収集 順調なスタート

4月1日から新たな「ごみ減量化」の取組みとして、プラスチックの分別収集を開始していますが、市民の皆様の多大なるご協力によりまして、分別状況は概ね良好に行われています。

しかし、一部の地区で以下のような改善を必要とする事例がいくつか見られました。今一度、『ごみ分別ガイドブック』を確認し、分別をされますようお願いいたします。

また、町内会等でプラスチック分別収集に係る説明会開催希望ありましたら、お手数ですが、安平・厚真行政事務組合（☎② 3151）までご連絡ください。

改善を必要とする事例

- 汚れのついたものが混在
- 組合指定外のごみ袋（市販の透明袋）にて排出
- レジ袋等に入れたものを更に指定ごみ袋に入れ排出
- ペットボトルが（プラスチック回収日に）排出
- 容器のキャップがついたまま排出
- 紙製容器や金具のついたおもちゃが混在 など



4月の分別収集開始以降、住民の方々より例えば、「汚れはどの程度落とせばよいのか？」

「コンビニのおにぎりを包んでいるラップに貼布されている表示ラベルをはがす際、多少紙の部分が残ると思うが、プラスチックとして排出してよいか」といった質問が多く寄せられています。

現在、共同処理を実施している苫小牧市、中間処理業者及び構成町担当課を交えて打合せを進めていますので、質問等に対する回答については、広報あびら6月号でお知らせします。

ごみ袋を変更します

プラスチック分別収集に係る両町の住民説明会や各町内会等での説明会の席上、また4月になり住民の方々より組合指定ごみ袋についてのご意見が多く寄せられています。ご意見をもとに7月ごろより次のように変更します。

【プラスチック類の分別収集開始に伴い】

- ・ 資源回収袋を2種類にします（新たに現在の燃やせるごみ袋と同じ大きさの袋を作成）
- ・ 燃やせるごみ袋の大きさを小さくします（燃やせないごみ袋と同じ大きさに）

【袋の材質を強化】

- ・ 裂けにくい材質へ変更します

詳細につきましては、広報あびら6月号でお知らせします。

使い捨てライターの出し方について

ごみ収集車の火災が発生しています。

ごみ収集車の火災発生を未然に防ぐために、必ず

- ・ 中身を使い切り、ガスを完全に抜いた状態で
- ・ 燃やせないごみ袋の中に入れて、
- ・ 透明な袋（中身が見えない袋はライターと書いて）で

燃やせないごみ袋とは別にして、土曜日に出してください。

ライターは1個でも袋に入れて別々に出して！



問合せ 安平・厚真行政事務組合☎② 3151・住民生活課☎② 2940